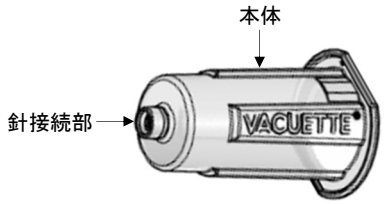
機械器具　56　採血又は輸血用器具
一般医療機器　真空採血管用ホルダ（JMDN コード：70364000）

スタンダードホルダー

再使用禁止

【禁忌・禁止】
再使用禁止
＜使用方法＞
(1) 滅菌済み真空採血管以外の採血管を使用しないこと。［血液の逆流による細菌感染のおそれがある。］
(2) 耐圧性能を有するゴムスリーブ付採血針との組み合わせ以外では使用しないこと。［ゴムスリーブからの血液漏れのおそれがある。］
(3) 採血終了後、採血管に採血針が刺さったままの状況で駆血帯を外さないこと。［駆血帯を外すことによる圧力の変動により、採血管内の内容物等が患者の体内に逆流するおそれがある。］
(4) 本品は患者ごとの使用とし、使用後は廃棄すること。［本品に血液が付着した場合は、交差感染のおそれがあるため。］

【形状・構造及び原理等】
＜形状・構造＞



＜原理＞
本品の形状により、針接続部に採血針等を接続して穿刺の際に固定及び安定化させ、本体内に真空採血管を挿入して採血が開始される。

【使用目的又は効果】
真空採血システムの一構成をなすものであり、採血針等を穿刺する際に、固定及び安定化させる用具である。採血針を嵌合し、固定した後、本品内に真空採血管を挿入することによって、採血が開始される。

【使用方法等】
(1) 採血針を本品の針接続部に確実に固定する。
(2) 駆血帯をかけた後に、皮膚の消毒等を行う。
(3) 採血針を血管に穿刺する。
(4) 真空採血管を本品にまっすぐ完全に押し込む。
(5) 採血の血流が停止したら、直ちに真空採血管を本品から外す。
(6) 連続採血する場合には、本品を固定したまま真空採血管を取り替える。
(7) 採血終了後、真空採血管を本品から抜去した後に駆血帯を外す。
(8) 採血針を血管から抜去し、止血する。

＜使用方法等に関連する使用上の注意＞
(1) 採血針は本品の針接続部に接続し緩みのないものを使用すること。
(2) あらかじめ本品と採血針の嵌合に緩みがないことを確認してから使用すること。
(3) 真空採血管はバキュエット採血管（医療機器認証番号 227AABZX00029000）を使用するのが望ましい。

【使用上の注意】
＜重要な基本的注意＞
本品内に血液漏れが生じた場合は、採血針を直ちに血管から抜去し、新しい採血針および本品と交換すること。

【保管方法及び有効期間等】
＜保管方法＞
(1) 水濡れに注意し、直射日光および高温多湿を避けて保管すること。
(2) 保管温度は 4～25℃を推奨する。（自己認証による）
＜有効期間＞
使用期限は包装に記載（自己認証による）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】
製造販売業者：
株式会社グライナー・ジャパン
電話番号：03-3505-8050

製造業者：
グライナー・バイオーワン[Greiner Bio-One GmbH]
オーストリア